



平成29年12月7日

雲南市長 速水雄一様

雲南市行財政改革審議会  
委員長 関 耕 平



答 申 書

平成29年6月28日付け行革第6号にて諮問された「雲南市公共施設等総合管理計画実施方針」（以下「実施方針」とする。）について、下記のとおり意見を付して答申します。

記

1. 答 申

実施方針原案について、当審議会において住民の視点から議論した結果、おおむね妥当であると認めます。

今後は、公共施設適正化について、必要性を市民と共有し理解を得ながら取り組まれない。

なお、実施方針の決定並びに実施方針を実行する際には、審議の過程で出された次の意見等について、十分配慮されることを本審議会の総意として要望します。

## 2. 意見等

### (1) 全体意見

- ① 維持管理が容易で、ランニングコストの低減に配慮した施設に更新するよう検討されたい。
- ② 公共施設等の生涯コストの縮減が必要なことから、維持管理経費の目標値を設定され、維持管理経費の適正化に努められたい。
- ③ 実施方針に掲げられた施設については、着実に検討を重ねて、可能な限り期間内に結論を出されたい。
- ④ 施設管理従事者等がいる公共施設を複合化、集約化などする際、雇用の場が絶たれないよう配慮されたい。併せて、利用者サービスの後退・利用者の減とならないよう配慮されたい。
- ⑤ 公共施設が市中心部に集中しないよう市周辺部の状況等を考慮しながら適正な配置に努められたい。
- ⑥ 実施方針を進めるにあたって、使用頻度、老朽度、近隣類似施設との距離などの客観的な指標を示しながら、施設のサービスの性格をふまえ、市民と協議されたい。
- ⑦ 施設を整備する際、必要に応じて駐車場、道路整備など周辺環境も併せて整備されたい。
- ⑧ 公共建築物の改修更新費用推計については、除却費用、売却利益などが含まれていないため、過小・過大とならないよう適宜見直しされたい。

### (2) 施設種別意見

#### ① 旧幼稚園施設・旧学校施設

- ア 施設活用の有無について検討期間を明確に設定した上で、地元地域と十分に協議検討されたい。
- イ 地域が検討し活用の目途がたった時点で、市等関係機関が十分に支援されたい。
- ウ 民間が施設の運営主体になり活用するなど運営主体・活用方法を幅広く検討されたい。

#### ② 交流センター施設

- ア 早い段階で住民意見を集約し整備計画を検討して進められたい。
- イ 交流センターは地域の拠点、防災の拠点となることから、設置位置について十分に検討されたい。
- ウ 交流センター機能が十分発揮でき地域が衰退しないように支援されたい。

#### ③ 体育館施設

- ア 満たすべきニーズをしっかりと見極め議論し、方針を決定されたい。

〈審議会等の状況〉

- 第1回 雲南市行財政改革審議会 平成29年6月28日(水)
- 第2回 雲南市行財政改革審議会 平成29年8月31日(木)
- 第3回 雲南市行財政改革審議会 平成29年10月6日(金)
- 施設視察 平成29年11月2日(木)  
掛合交流センター・総合センター、掛合体育館、掛合体育振興センター、  
掛合学校給食センター、掛合農林産物加工場、掛合集出荷センター、  
掛合集畜センター、入間交流センター
- 第4回 雲南市行財政改革審議会 平成29年11月2日(木)
- 第5回 雲南市行財政改革審議会 平成29年11月24日(金)

〈雲南市行財政改革審議会委員〉

委員長	関	耕	平
副委員長	加	本	恂
委員	有	田	昭一郎
委員	石	飛	啓
委員	石	橋	健一
委員	川	角	雪子
委員	菅	原	純子
委員	妹	尾	憲壽
委員	竹	下	克美
委員	多々	納	睦子
委員	塚	本	祐次
委員	松	林	重雄
委員	山	崎	絹子